

# 子育てし大県”さが“

## 子どもと本をつなぎ 「こころざし」を育む

県立図書館の1階に、600冊以上の児童書や大人向けの本や雑誌をそろえた、誰でも自由に利用できる「こころざしの森」がオープンしました。



△こころざしの森

△おはなし会を開催

畳コーナーでは小さなお子さんが好きな絵本を読んだり、窓際のカウンターでは外の芝生広場で遊ぶ子どもを見守りながら本を読んだり、親子で本に親しめる工夫がたくさんあります。飲食物の持ち込みも可能！天気がいい日には、本を南側の公園に持ち出して、青空の下で読書を楽しむこともできます。

さらに、乳幼児や幼児、小学生に向けたおはなし会を定期的に開催し、子どもと楽しみながら読み聞かせのコツを学ぶなど、子育て世代の交流の場となることを期待しています。

これからも、子どもたちが本に親しむ環境づくりを進めていきます。

※「こころざしの森」の字は、3つの本で構成した創作漢字。



飲食物はアルコール以外  
持込可能



利用時間：9時～18時  
維新博開催期間中は年中無休  
(図書館休館日も開いています)

## 佐賀県と北海道の 子どもが交流します

明治初め、佐賀の偉人・島義勇しまよしゆうは、まだ広い原野だった北海道を「五州第一の都(世界一の都)」にしようとする都市計画を行い、発展の礎を築きました。



今年、明治維新150年の節目を迎えたことを記念し、佐賀県と縁のある北海道の子どもたちとの交流事業を行います。

北海道を訪れるプログラムでは、ブロックを地面や空中に配置して自由な形の建造物等を作るものづくりゲームソフト「マインクラフト」を活用し、偉人の功績にならって、未来の理想の街をつくるワークショップを行います。また、北海道の子どもたちが佐賀県を訪れ、県内の小学生との交流や肥前さが幕末維新博覧会の見学等を行います。こうした交流を通じて、偉人の熱い思いを学び、その志を未来へつないでもらいたいと思います。



△札幌市の街並み



△島義勇像(札幌市役所)

## 子どもの居場所づくりを 応援します！

子どもたちが気軽に立ち寄り、地域の大人と出会う場所となる「子どもの居場所」づくりが、全国に広がっています。

県では、そうした地域の人々による自発的な活動を後押しするため、開設に必要な備品などに対する初期費用の補助や開設・運営ノウハウの提供などの支援に取り組んでいます。

大人と子どもの交流が深まると、悩みや困りごとの相談を受けたり、気付いたりする機会も増えてきます。サポートを行っている窓口にしっかりとつないでもらうことにより、子どもたちを支援していきます。

●子どもの居場所とは、学習支援や食事、遊びの提供等を行う、子どもにとって身近で、気軽に集える場のことです。



△佐賀子ども食堂

平成30年  
4月1日から  
中学生以下の  
入園料が無料



### 「子育てし大“券”2018」

利用期間：春／平成30年4月1日(日)～5月31日(木)  
秋／平成30年9月1日(土)～11月30日(金)  
利用方法：アンケートにご協力いただける中学生以下のお子様連れの方々をご招待(招待券1枚につきお子様を含む最大10名様まで)  
入手方法：方法1／吉野ヶ里歴史公園公式LINE@より招待クーポンを入手  
方法2／各種広告媒体、リーフレットより招待券を入手

## 「子育てし大“券”2018」で 吉野ヶ里歴史公園に 無料ご招待

佐賀県では、吉野ヶ里歴史公園が持つ「広場や遊び場などのレクリエーション空間」としての魅力を、子育て世代の皆さんに知っていただくため、昨年度に引き続き、吉野ヶ里歴史公園への招待券「子育てし大“券”2018」を配布しています。ぜひこの機会に、吉野ヶ里歴史公園に足を運んでください。

## 「夫婦円満」の秘訣を伝授 プレパパへ、



妻が妊娠期にある男性を対象に、「マイナス1歳からのイクカジ推進事業」を実施します。

セミナーの開催や父子手帳の配布などにより、妻の精神面をケアする重要性等を伝え、プレパパの主体的な家事・育児への参画を促すとともに、妊娠中から夫婦で役割分担について話し合うきっかけづくりを行います。また、男性の意識改革についてのプロモーションに取り組み、夫婦がともに家事・育児に参画することが当たり前となり、誰もが活躍できる社会づくりを進めます。

●プレパパとは、妊娠期の妻を持つ男性のことです。

### 詳しくは

【子どもの居場所】子ども家庭課 ☎0952-25-7056 ✉ kodomo-katei@pref.saga.lg.jp  
【吉野ヶ里歴史公園】都市計画課 ☎0952-25-7159 ✉ toshikeikaku@pref.saga.lg.jp  
【男性の家事・育児】男女参画・女性の活躍推進課 ☎0952-25-7062 ✉ danjo-katsuyaku@pref.saga.lg.jp

### 詳しくは

【本に親しむ環境づくり】まなび課 ☎0952-25-7313 ✉ manabi@pref.saga.lg.jp  
【子どもの交流】子ども未来課 ☎0952-25-7382 ✉ kodomomirai@pref.saga.lg.jp